



社会福祉法人 西春日井福祉会



2021年

初夏号

No.54



福祉会だより



令和3年度 新規採用職員

もくじ

2 感染対策への取り組み

3 「障害者グループホームこだち」について

4 五条の里、あいせの里の紹介

5 ペガサス春日、居宅介護支援事業所の紹介

6 清洲の里、平安の里の紹介

7 尾張中部福祉の杜の紹介、寄付のおしらせ
年輪の笑顔

令和3年度事業計画・予算編成について

8 掲示板、編集後記



新型コロナウイルス対策

～安心してデイサービスをご利用いただくための取り組みをご紹介します～

●送迎と健康チェック

体調確認と体温測定、酸素飽和濃度の測定、マスク着用、手指消毒にご協力をいただいております。もちろん、車内の清掃と消毒は毎回行います。



●機能訓練やレクリエーション

個別活動の充実に取り組んでおり、心身の健康維持を目的としながらも、静かに取り組める活動が増えました。また、畑仕事など屋外での活動も増えました。



●お食事

昼食やおやつの前には、手洗いや手指消毒を行うことが習慣となっています。お食事の際はパーテーションを設置し、飛沫感染を防止します。食後はきちんと消毒します。



●環境整備の徹底

空間除菌洗浄機を設置し、ウイルスが持ち込まれ繁殖するのを防ぎます。換気など基本的な感染対策はもちろん、利用者様や職員の手が触れるところは、特に念入りに消毒します。



日中サービスマシ支援助型グループホームの
名称が決まりました

「障害者グループホームこだち」



令和3年6月1日に開設する障害者グループホームの名称が「障害者グループホームこだち」に決まりました。
この名称は、豊かな杜となるために、群がって生える新しい木が成長していくように、利用者の皆さまと共に成長していくグループホームを

イメージした名称です。

また、当法人が運営する「障害者支援施設尾張中部福祉の杜」内の事業所である、「かえでクラブ」、「かしのき」、「はなみずき」や、喫茶ギャラリー「こもれび」など、「杜」との一体感を感じられることから決定されました。

「障害者グループホームこだち」は、障害者の皆さまが「住み慣れた地域の中で自分らしく安心して暮らしたい」という思いを叶える施設として、日中にも対応できる共同生活援助の新たな類型である、重度化と高齢化に対応した障害者グループホームと、体験型および緊急一時的な宿泊の場としての短期入所を併設した施設です。

1 整備概要

- (1) グループホーム
【定員】ユニット型10名
(うち体験型1名)
- (2) 短期入所
【定員】1名
- (3) 構造形式 鉄骨造平屋建て

2 中庭

自然な採光と外気を取り入れることのできる中庭を設けることで、壁に囲まれた雰囲気ではなく、より開放的な空間となるようデザインされています。

また、中庭にはシンボルツリーがあり、樹木が広げる枝葉が強い日差しを遮り居心地もよく季節感を感じることができま



3 デイルーム・屋外デッキ

デイルームには屋外デッキが設置されており、稼働型窓を開くことでステージとして活用できます。行事の際には中庭を客席に見立てて活

用したり、地元住民の皆さまや他のグループホームとの交流など、様々な活動ができる場となります。

また、中庭に面していることから、天気の良い日には、利用者様の憩いの場となるように、内装には極力木材を使用することで、温かみを感じることができま

4 食堂・タタミスペース

食堂は、1日の中でも多くの時間を過ごす居場所として、利用者様が最もリラックスできる空間となるよう、採光や風の通りを良くすることで、生活空間として質の向上が図られます。



五条の里

●特別養護老人ホーム

施設では、歯科衛生士が定期的に活動しています。

その役割として、専門的見地から介護職員に対して適切な介助方法をアドバイスするとともに、自身が利用者様の状態を把握しケアすることにより、口腔内の状態が清潔に保たれるよう努めています。口腔内を清潔に保つことにより、肺炎や誤嚥をなくすことができるように、そして、笑顔で安全に食事ができるように支援しています。



元気の秘訣は口腔ケア

●ショートステイ

利用者様自身で種をまいた植物のお世話が楽しみで、利用時には水をあげて成長を見守っています。「つぼみはどのくらいつくかな」、「次に来る時は、どのくらい育て

いるかなー」と、とても楽しみにしております。



“わくわく”が止まらない

●デイサービス

余暇活動の充実を図るため実施しているレクリエーションについて、本年度から、「音楽」「作業療法」「機能訓練」の、3つのカテゴリーに分けました。

選択制にしたことにより、意欲向上につながっています。「手芸や将棋など、興味があることをしたい」といった理由や、「お友達と一緒に参加したい」など、皆さま思い思いに楽しまれています。



指先に、全集中!

あいせの里

●特別養護老人ホーム

新型コロナウイルス感染症予防対策をさらに充実させるため、エアースの簡易陰圧装置を新たに導入しました。

感染を疑う状況が万が一発生した場合には、この陰圧室内で身の回りのお世話をさせていただくことで、感染の拡大を防止します。



安全な生活のために

●ショートステイ

「世界のおやつ」と題して作っている世界各国のスイーツ、今回はアメリカの「スモアパンケーキ」。

利用者様は「どんなおやつなのかな」と興味津々。できあがった、マシユマロがのったパンケーキを、おいしそうに召し上がっております。



世界を身近に

●デイサービス

カルチャー教室の「和太鼓に触れよう」では、拍子に合わせて太鼓を打ち、演奏を楽しんでいます。

「子供の頃の祭りを思い出します」「デイサービスで太鼓を打てるなんて、とても楽しかったよ」と、好評な教室となっております。



楽しく“ドン、ドン”

●ケアハウス

刺身の盛合せや天ぷらなど旬の食材を活かした料理や、手作りデザートなどを、定期的に提供しています。

「今日はごちそうの日だね」と朝から心待ち。「おいしくって全部食べちゃった」と、ご好評をいただきました。



今日は御膳の日

ペガサス春日

●特別養護老人ホーム

豆から挽いた淹れたての珈琲を楽しんでいただくこと、出張喫茶店を開店しました。皆さま口を揃えて「美味しいね。いつもと味が違つ」と笑顔で話してくださっています。

なかなか外出ができませんが、皆さまのご希望をうかがいながら、施設内でも楽しめる行事を今後も行います。



コーヒーの日

●シヨートステイ

レクリエーションで生け花をしました。大きな花瓶を用いて、花々の彩りや四方からの見栄えなどを気にしながら、時間をかけてゆっくりと花を生けました。



優しく丁寧に

「上手にできた」「いい具合」と、素敵な自信作ができました。

●デイサービス

今年度の活動テーマは、「カメラ・とし活動」です。ことわざの「亀の甲より年の功」にあやかって、利用者様の長年積み上げてきた貴重な経験を、人生の先生として発揮できるような取り組みを軸に活動します。

個別レクリエーションでも、園芸部や作品部など、趣味や特技に合わせて参加できる場をご用意しています。個人がそれぞれ役割を持ち、心身ともに健やかで生きがいを感じていただける場所となるよう取り組みます。



皆さまが、先生です

●グループホーム

ラジオ体操を日課としており、天候の良い日はウッドデッキに出て、太陽の光を浴びながら体操をします。

身体を動かした後のティータイムは、とても美味しいですね。今後

ともしっかりと身体を動かし、体力を維持向上させ、感染症の予防にもつなげていきたいと思えます。



気持ちも体も、ポッカポカ

●けあはつす

施設内で過ごす時間が長くなり、ご自身の健康に不安を感じておられる利用者様の声を受け、特養施設の機能訓練指導員が協力し、健康体操をお伝えしています。

「転ばないように、いつまでも元気に」をスローガンに、どなたも真剣に取り組んでいます。30分間の体操の後は、心地よい疲労感と達成感が漂い、どなたも嬉しそうです。



いつまでも、元気に

居宅介護支援事業所

●感染予防のためできること

居宅介護支援事業所でも施設と同じように、感染症対策には細心の注意を払って取り組んでいます。出勤する前および出勤時の体温測定、うがいや手洗い、酸素飽和濃度の測定などは欠かしません。事業所内には、手作りの間仕切りを設置しています。

ケアマネジャーは、毎月1回（支援の方は3か月に1回）ご自宅を訪問することを基本としております。訪問時にはマスクを着用し、手指消毒など徹底しておりますので、今後とも安心してご相談をお受けできる体制が維持できるよう努めてまいります。



事業所内での感染対策状況

清洲の里

●特別養護老人ホーム

法人全体で取り組んでいる外国人技能実習生の受け入れですが、清洲の里にも2名の技能実習生が初めて配属されました。

2月から介護の仕事と日本語の勉強を始め、とてもまじめに取り組んでいます。まだまだ勉強中なので未熟な部分も多いですが、笑顔を絶やさずに頑張っていますので、施設に來られた際にはお気軽に声をかけてください。



今日も笑顔で、利用者様と向き合っています

●ショートステイ

大好評のランチ会を行いました。今回のメニューは、天ぷら、鯛のごぶ締め、茶わん蒸しなどをご用意

ながら、できたてを食べていただくことにしました。料理中は「早く食べたい」「楽しみ」と、嬉しそうにでき上がりを待っておられました。天ぷらが揚がると「熱々で美味しい」と喜ばれ、おかわりされる方が多く、いつもよりたくさん召し上がられました。

また、鯛のごぶ締めは姿造りにして、味だけではなく見た目にもこだわり、利用者様も大満足の様子でした。次回のランチ会も、ぜひご参加お待ちしております。



いつもより、自然と箸が進みます

平安の里

●特別養護老人ホーム

清洲の里と同じく、平安の里にも技能実習生2期生の2名が配属されました。平安の里としては、初めての受け入れとなります。

ひたむきな姿勢は利用者様にも伝わっており、言葉はたどたどしくとも、優しく声をかけてくださいます。今後とも2人の成長を見守ってください。



慣れないことばかりですが、頑張っています

●ショートステイ

外出ができない環境のなか、楽しみの時間のひとつが食事です。この日の昼食は、調理師が腕を振った松花堂弁当を提供しました。美味しいご飯を前に、とびつきの笑顔で「今日は何の日？ごちそうだね〜。」と、皆さま大喜びでした。



美味しい〜

●デイサービス

午後のレクリエーションに月2回、リラクゼーションとしてハンドマッサージ、ネイル、足湯を行っています。

ハンドマッサージや足湯では「手や足がぼかぼかしてきて気持ちいいよ」と笑顔がこぼれます。また、ネイルでは綺麗になった爪を見て「ネイルをするなんて久しぶり。」と、若かりし頃を思い出されていました。



至福のリラクゼーション

障害者支援施設 尾張中部福祉の杜

●想いよ、届け！

新型コロナウイルスの影響で、日々の生活では様々な行動制限をせざるをえず、会いたい人にもなかなか会えなくなっていました。

そんな時に、知的通所職員のお手製ポストが登場。利用者の皆さまのいろんな想いを手紙に綴りました。



どれを出そうかな～

「たくさん書いてもらった」「どれを出そうかな?」「無事に届くかな?」「お返事は来るかな?」と、ワクワク、ドキドキしながらポストに投函すると、しばらくして職員からのお返事が届きます。昨年からの続きでいる、この我慢の日々。入所部門でも、当たり前前にしていた外泊が中止となり、大



いざっ、投函!

好きなご家族にも会えず、淋しく不安な気持ちを抱えながら生活している方がたくさんおられます。職員がご家族の代わりになることはできませんが、利用者の皆さまの不安な気持ちを少しでも埋められるように、様々なアイデアを持ち寄り、寄り添っていきたいと思います。

●福祉の店 開店情報

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今後の開催につきましては未定です。

《ご寄付をいただいた皆さま》

- 学校法人たちばな学園 理事長 中島恒雄様
- 社会福祉法人中部善意銀行様
- 中北薬品株式会社様
- 名糖産業株式会社様

ありがとうございました。



岩澤 朝子様

Q1 お生まれは?

西春日井郡春日村(現在の清須市春日)で生まれ、男2人、女2人の長女です。夫と結婚してから北名古屋市内で暮らしました。

Q2 お仕事は?

結婚してからは、「農家一筋」。田んぼや畑で毎日農作業をし、特にねぎやほうれん草、枝豆をよく作って、出荷していました。

Q3 今まで頑張ってきたことは?

夫を14年間介護しました。介護しながら、車で夫とよく喫茶店や外に出かけたことを思い出します。夫を最期送り出すことができ、寂しいですが、よかったと思っています。

Q4 長生きの秘訣は?

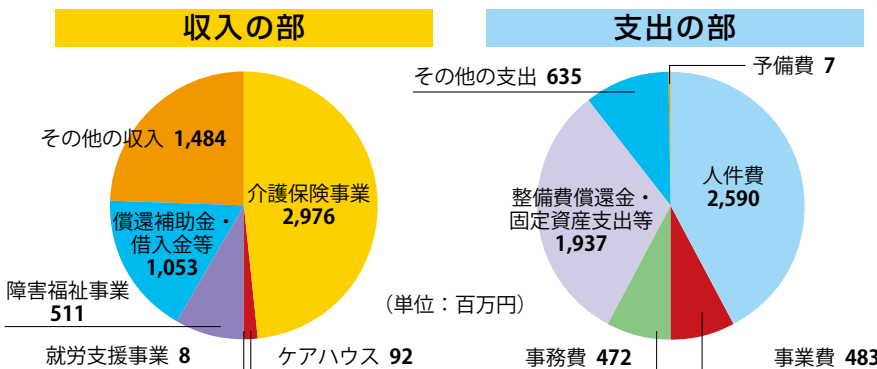
時々涙が出ることはあるけど、くよくよしないこと。今は施設で体操をしたり、皆と毎日お話をすることを楽しみにしています。

老いてこそ人生まだまだ85歳

令和3年度事業計画 予算編成

当法人の理念「地域で生活する人々が、尊厳を持って暮らせる社会に寄与します」を実現するため、各施設で事業計画書を作成しています。

左の収入・支出図については、法人全体のものを掲載しています。



資金収支計算書をベースに作成しております。当初予算の詳細については、ホームページに掲載しております。(https://nishikasugai-fukushikai.or.jp)

掲 示 板

新ホームページOPEN!



法人ホームページ
をリニューアル
しました！
ぜひご覧ください！
※URL はページ下部参照



採用特設ページ公開中!



『ずっとここで働きたい』
そう思える場所。社会福祉法人 西春日井福祉会

西春日井福祉会公式 Instagram



施設の様子やイベントを
随時更新中！
ぜひご覧ください！

NISHIKASUGAI_FUKUSHIKAI

マイナビ2022



新卒採用大募集中!!!
詳細は『マイナビ2022』
をご覧ください！

福祉に関わる保険のことならお気軽にご相談ください。

介護の保険

医療保険

個人年金保険



<http://www.hokenerabi.com/>

保険選び.com

検索

保険相談ダイヤル

フリーコール 0120-920-320

受付時間 9:00~21:00(平日)



株式会社エフケイ

〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-2-15 東照ビル1F
TEL.052-232-8484 FAX.052-232-8485

編集後記

4月には、期待に胸膨らませる多くの新人職員を、新しい仲間として迎えることができました。

本年度は、新型コロナウイルス対策に引き続き取り組むことはもちろん、「障害者グループホームこだち」の開設や、(仮称)第6特別養護老人ホームの次年度開設に向けた準備と、たいへん忙しい年となります。

地域の皆さまとは二人三脚で、この地域の福祉発展に努めたいと思います。



社会福祉法人 西春日井福祉会 施設一覧

- 特別養護老人ホーム 五条の里
〒481-0037 北名古屋市鍛冶ヶ一色鍛冶前10番地
TEL(0568)21-5511 FAX(0568)21-5500
- 特別養護老人ホーム べがサス春日
〒452-0962 清須市春日新町105番地
TEL(052)408-5550 FAX(052)401-2700
- 特別養護老人ホーム 平安の里
〒452-0962 清須市春日新町95番地
TEL(052)401-0333 FAX(052)401-0444
- 西春日井福祉会居宅介護支援事業所
〒452-0962 清須市春日新町105番地
TEL(052)408-5535/(0568)21-5522
FAX(052)408-0880
- 特別養護老人ホーム あいせの里
〒481-0001 北名古屋市六ツ師大島150番地
TEL(0568)22-4611 FAX(0568)22-1156
- 特別養護老人ホーム 清洲の里
〒452-0946 清須市廻間堂畑1番地
TEL(052)401-7007 FAX(052)401-7450
- 障害者支援施設 尾張中部福祉の杜
〒481-0041 北名古屋市九之坪笹塚22番地
TEL(0568)22-1123 FAX(0568)26-4455

福祉会だよりNo.54 発行/社会福祉法人西春日井福祉会

〒452-0962 愛知県清須市春日新町95番地 TEL(052)408-0515 FAX(052)408-5515

URL <https://nishikasugai-fukushikai.or.jp>